

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	保育所等訪問支援ベビーノ				公表日	2025年 3月 31日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境 制 整 備 運 営 ・ 体	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・書籍等の設置 ・特に教材は使用していません。 	情報共有をしながら必要物品は準備をする。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護ステーション、相談支援事業所と併設なため、必要だと思う時に早めのタイミングで利用することができる点が良いと思います。 ・必須の配置基準あり。必要に応じて多職種での同行訪問も行なっている。 	不足な場合は人材確保や他施設との連携を行う。
業務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの場が必要に応じて設けられている ・始めたばかりの事業のため気軽に相談できるが、なかなか会う機会が持てない場合は時間がかかる。 ・従業者評価を今回取り入れた所であり関わっているスタッフ全員で行う方向。 	日々の情報共有を継続する。また今年度より取り入れた、事業所評価と職員全員での振り返りや目標設定をする場を定期的にもつ。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・現在行っているところである。 ・未活用のため業務改善に繋げていきたい。 ・今回取り入れた所であり、業務改善につなげていく。 	今年度より取り入れた。今後も継続して業務改善につなげる。
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・カンファの開催、その他適宜話し合いも行われている ・必要時に振り返りを定期的に行っている。 ・現状や困っていることなどその都度情報共有しながら進めている。業務が行いやすいよう、役割の内容共有や資料等も活用している。 	

	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	5	<ul style="list-style-type: none"> ・把握しておらず ・これから実施する予定。 ・未評価のため今後は業務改善に繋げていきたい。 ・今回取り入れた所であり、業務改善につなげていく。 	今年度より取り入れた。今後も継続して業務改善につなげる。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会の開催、学会等への参加の推奨 ・各々での外部研修会の参加、また年一回保育所等訪問支援の内部勉強会やその他必要な情報の共有を行なっている。 	
適切な	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・児への直接的な評価、また関わっているスタッフや親からの聞き取りにより課題等を分析し作成している。客観的評価の決まったものはない。 	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・作成に際して聞き取り等が行われている ・積極的に意見交換を行なっている。 ・内容の共有や確認を行いながら作成しているが、全員が集まり検討する機会を毎回は確保しづらい。 	必要時は会議の場をもつ。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者を通じてや、訪問時のニーズを聞き取っている ・計画書はご家族からのニーズに偏りやすく、園の意向は計画書に載っていない場合もある。園の意向は訪問開始後に聞きとり支援しているが、計画書に盛り込めるよう方法の検討を行う。 	訪問先施設の方々やご家族と早期に連携し、計画書にも保育所等の意向が盛り込めるよう努める。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーマルな評価の導入の検討 ・行動観察によるものは行っており、標準化されたツール等のフォーマルなものは少ない印象。 	フォーマルな評価の取入れは検討する。日々の保育場面での観察等インフォーマルな評価は継続し、発達状況と保育場面に合った支援につなげる。

へ 援 の 提 供	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	4	1		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・直接のやり取りのほか、メッセージ等の活用 ・日常のやり取りでも共有している 	事前に職員間で打ち合わせを行い、支援内容や役割分担について共有し連携する。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・報告にメッセージを活用している ・必要時 	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問先の意向は汲むように務めているが、理念は未確認なことがありました 	訪問先施設の理念や支援手法の確認を事前に行い訪問支援につなげる。
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	5	0		
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・6ヶ月にアセスメントを実施している。 ・適宜必要性や訪問目標回数等を確認している。 	
関 係 機 関 や	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・参加したことはない。 	状況を把握している担当者が関係機関との会議に参加する。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・わからない ・必要時に連携を行なっている。 	利用児の状態やライフステージ、東京23区それぞれの地域資源に合わせて連携を行う。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・就園時は必要に応じて、早めのタイミングで訪問を計画することもあったように思う ・経験がない 	就学時の移行が必要な際は情報共有等を行う。

保護者との連携	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	5	0	・外部の指導や検査への同席、研修会への参加がしやすい ・各スタッフによる。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4	1	・管理者が参加している。	管理者が対応しており、必要な情報は職員とも共有を行っている。今後も継続していく。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2		必要に応じて具体的支援として情報共有を行っている。ご家族が参加できる研修会の発信は検討を行う。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	・契約時に説明していると思われます。	契約時に管理者が丁寧に説明を行っている。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5	0	・児童発達支援管理責任者が初回訪問し、訪問支援の理解を促すよう説明、パンフレット配布や個別支援計画について共有を行なっている。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	2	・利用者参加のイベントの開催 ・年に数回レクリエーション等を通して交流する機会を設けている。	併設している訪問看護ステーションで開催しており、その利用者が保育所等訪問支援を利用していることが多いため参加機会がある。保育所等訪問支援事業単独で行う予定は現在はない。

	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	1		活動概要や事業所評価結果はホームページで公表している。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3	2	・別途カンファレンスを行うこともあれば、支援しながらの共有であることもある。	支援実施後にカンファレンスを行うことが多いが、時間確保が難しい場合は支援と同時進行で行うこともある。事前に内容共有と訪問先施設の体制の聞き取りを丁寧に行い、別途カンファレンスを行う機会を増やす。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5	0		

非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	2	・防災について、緊急時対応の訓練等は毎年開催されている	各マニュアルの職員や保護者への周知が行いやすい方法を検討する。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	2	・訓練は行えていない。発達状況と保育活動の中で予測される誤嚥や窒息リスク、転倒等のリスクについてはスタッフ間で共有し、必要な児について保育所等へも意識的に注意喚起を行なっている。	保育所等と連携し、速やかに対応できるよう訪問先施設の対応方法等も確認する。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	1	・外部の研修に参加しやすい	研修の情報共有を行う。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	1	・手順等について把握できておらず	身体拘束の内容について協議し、ご利用児や保護者に説明し了承を得た上で計画書に記載する。必要時は記録や会議を行う。